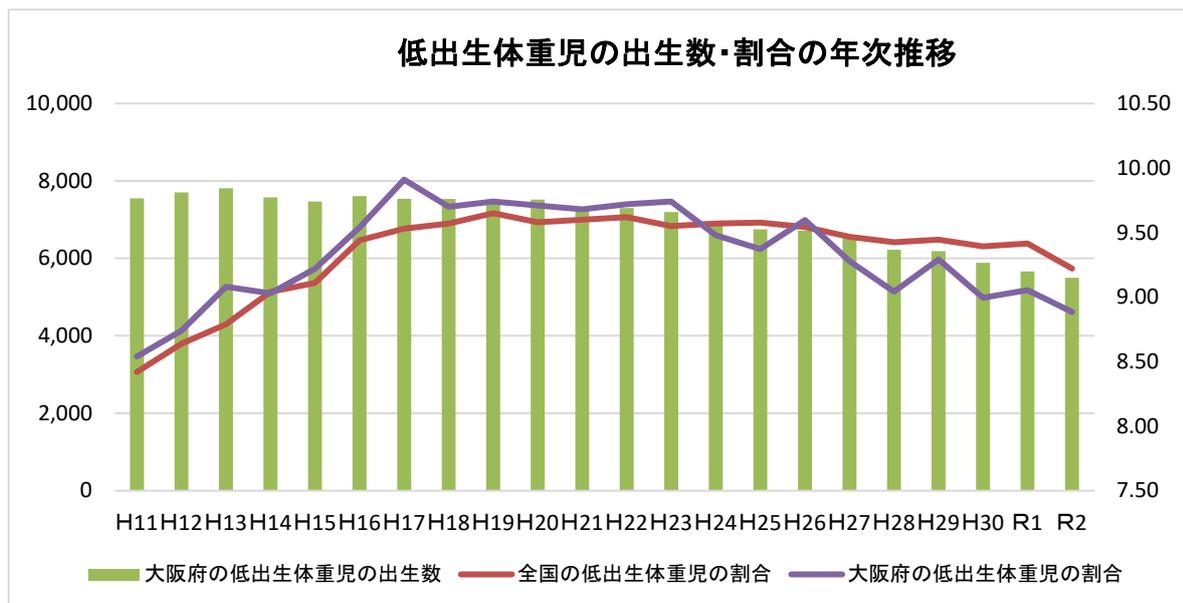


Ⅲ-2 低出生体重児の出生数・割合の年次推移(全国／大阪府) 出典:人口動態統計、大阪府人口動態調査



【低出生体重児の出生数】

大阪府:平成13年(2001)をピークに漸減し、令和2年(2020)では5498人と最も少なかった。

【低出生体重児の割合】

全国:過去15年間、ほぼ横ばいである。

大阪府:平成11年(1999)以降、全国の低出生体重児の割合よりも高い水準を維持していたが、平成24年に下回った。令和2年(2020)は低出生体重児の出生数は減少したものの、低出生体重児の割合は8.89(前年比+0.06)であった。